

令和6年7月19日（金）第1学期終業式式辞

今日で1学期が終了します。

1学期を振り返ってみますと、4月22日の開校記念日にシンガーソングライター松本隆博様をお迎えした記念講演会を皮切りに、5月24日に、独立農業高校である西条農業高校、伊予農業高校の生徒の皆さんをお迎えした運動部フェスティバル、5月30日にドローンによる人文字撮影を開催するなど、創立100周年記念行事が始まりました。2学期には記念体育祭、記念式典、記念農業祭と続きます。始業式にも話しましたが、100年に一度の経験を様々な行事を通して体験し、自分自身を大きく成長させてください。

また、農業クラブ活動や部活動、学校行事等においても大洲農高らしい取組ができたのではないかと思います。農業クラブ活動では愛媛県連と四国連の事務局校として夏休み中も大会の実施・運営に忙しい日々を送ると思いますが、自分自身を成長させる思いで取り組んでいただきたいと思います。部活動では県総体において南予予選を勝ち抜いた生徒が最後まで諦めない姿に心を打たれました。22日に行われる予定の高校野球では、初めての合同チームで他校の生徒と協力・連携しながらプレーすることを願っています。

さて、夏休みを迎えるにあたり、生徒の皆さんには4月から今日まで自分自身の生活を振り返っていただきたいと思います。

私からは、始業式に

①少しでもいいから成長した自分を見つけてほしい。

②感謝の気持ちを忘れないでほしい。

ということをお願いしました。その達成状況はいかがでしょうか。

成長した自分を見つけられましたか、ありがとうございますという気持ちを常に持っていますか。

もし、まだできていないと思う人は、今日から明日からでもいいので、もう一度挑戦してみてください。

現在、大リーグで活躍している大谷翔平選手も影響を受けた哲学者に中村天風という人がいます。知っている方もいると思いますが、中村天風さんは、「一度しかない人生を、積極的に明るく、朗らかに勇ましく生きれば、自分自身が潜在的に持っている力を最大限に発揮できる」また「何事に対しても、感謝と歓喜の感情をより多く持つことが大切である」と説いています。

明日から夏休みとなりますが、実習や部活動で忙しい毎日かと思えます。3年生は就職・進学に向けて本格的に準備する夏休みとなります。2年生は部活動で中心的な役割を担うこととなります。1年生は高校生活にも慣れ、大農生の自覚を持って過ごすこととなります。

生徒の皆さん一人一人が前向きに取り組み、感謝と歓喜の感情をもって夏休みを過ごすことを願って1学期終業式の式辞といたします。